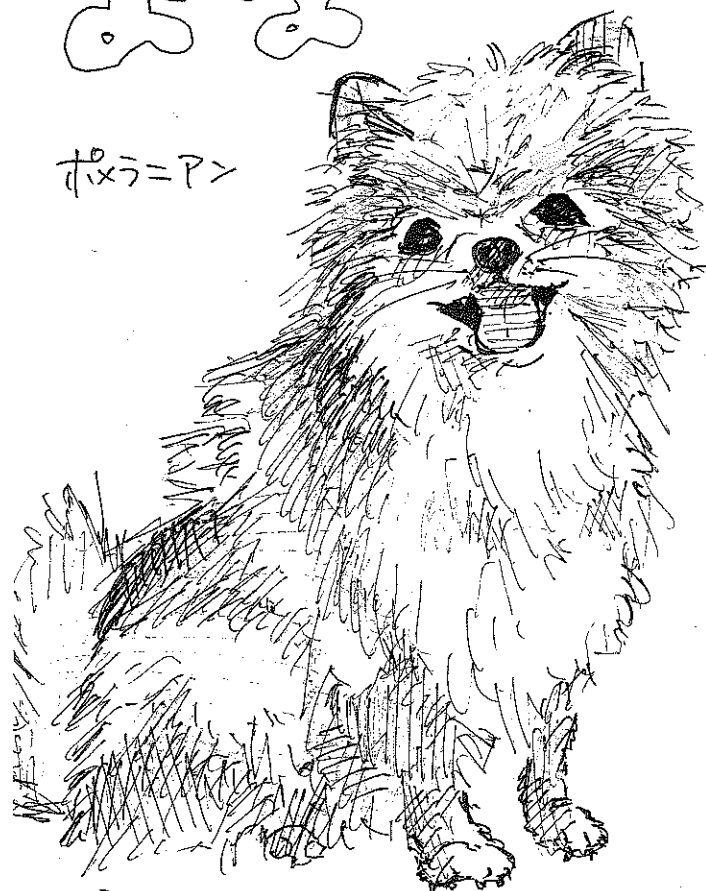


まな 8/11-17

ボクはアン



なまえ

8/14
(木)

アタルヤとヨアシュ
Ⅱ列王記 11:1-3, 12, 20, 21

本来アタルヤはダビデの家系ではないので王になってはいけなかったのに多くの王族の血を流して悪い方法で王になりました。



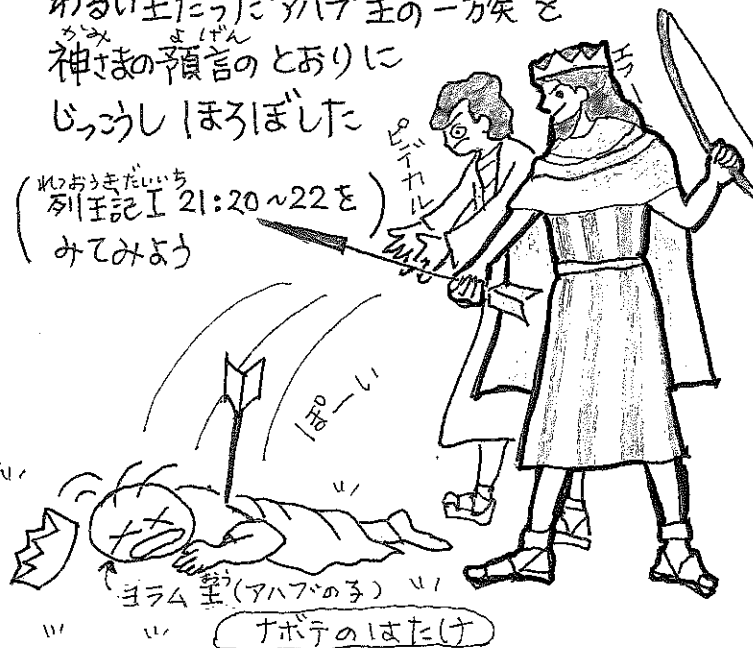
しかしダビデの家系であるヨアシュの命だけはなんとか助け出されヨアシュが7歳の時に祭司であるエホヤダの助けによって王になり、アタルヤは滅びました。ヨアシュ王は神様を信じる王様だったのでこの町(ユダ)は平和になりました。

● 神様を信じて平和をもたらす人になりたいです。アーメン

8/11 エフーのむほん(けらいが主にそむくと)
(げんご) ①おいのり → Ⅱ列王記 21:21~26

イスラエルの王となったエフーはわるい王だったアハブ王の一族を神様の預言のとおりじつじつと殺してしましました。

(Ⅱ列王記 21:20~22を)
みてみよう



①主のことはかならずそのとおりになります 神様のめいびきにしたがえようように

8/15(金) ヨアシュのしんこう
れつおうき Ⅱ 12:2, 18

エホヤダが生きていたときとその後ヨアシュのおこないのへんか。

エホヤダがいたとき	エホヤダのしご
ねしんにしんごんのしゅうりにとりくみ 4~12セツ	・ぐうぞうにつかえた(れきだいしだい 24:18) ・エホヤダのまじわりやをころした(れきだいしだい 24:20~21) ・しんごんのつからをアラムにみつい 18セツ

ヨアシュは、おめさまをあいし、おめさまのこえにききしたがう、おめさまのこじんてきなかんけいをききつけていたようだ。おめさまは、ぼくたちにもこじんてきにがたりかけてくださっている。おめさまのこえに耳をかたむけ、おめさまにけがおう!

①おいのり おめさま あなたのこえにききしたがいます。

8/12(火) 「主のことばの確かさ」

Ⅱ列王記 10:1-17を読もう!

(小さなお友達は10節を読もう!)

神様の前に罪ってどんなことがあるかな? ウソをつくこと、言うことを聞かないことなどは罪だね。ばれなければいいや、って言う人も多いんだけど、私たちイエス様を信じる者たちはそうじゃないね。

すべては神様の前に明らかにになるから、罪をしてしまった時は正直にお父さんお母さんと話して、イエス様にお祈りしようね! イエス様は本当に赦してくださるよ!

10節: 「主のことばは一つも地に落ちない」 イエス様のことはすてきだね! イエス様のことは頭に心に入れて今日も歩いていこう!

お祈り: イエス様、あなたのことは確かです! イエス様はすごいです! アーメン!

8/16 「神さまなら、どうする!?!」
(土) Ⅱ列王記 13:2~5

イスラエルでは、エホアハズさんか王さまになったよ! でも、やっぱり本当の神さま以外のものに頼っていました。神さまは、怒りました!!

アラムという国がイスラエルをせめて、イスラエル軍はめっちゃめっちゃのボロボロに...

神さま!! たすけて!!



エホアハズは、本当の神さまにいのりしました。それをきいた神さまはイスラエルをアラムから助けくれたよ。

あなたとわかれしことをしやて、心から神さまにたふると神さまはあわれんでくれるよ。たすけてくれるよ。「いつもあなたにたふり、いのりもめます!!」

①おいのり 「エリヤのきき!!」 (20, 21セツ)
エリヤのおはかにたふげにまえた人が生きえった!!
神さま、す、すごすぎるよ!!!



8/13(水) 神にしたがう

Ⅱ列王記 10:29-31

イスラエルの王はエフーはくうどうのバアシをほろぼしました。それが神さまがしなさいと言われた事だ。ためてエフーはをいしました。でも... エフーは罪をおかしつづけて神さまにしたがいませんでした。

31 イスラエルに ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

神さまにしたがうことがたがしいとしていながら、それをしないのは罪だね。

① 神さまにしたがう つづけます。アーメン

8/17(日) 『アマツヤ』

Ⅱ列王記 14:1-3

3セツ 「彼は主の目にかなうことを行った。ただし、彼の父祖... のようではなく、すべて父... が行ったとおりに行った。」

アマツヤとお父さんのヨアシュは、どちらも良いことをしたけれど、神さまのこじんてきなかんけいをききつけていなかったんだ。

「ダビデのように」とは、神さまを心から愛して、いっしょにかんけいのことを言うよ。

きょう、なにか1つ、神さまにいのりをこめてやってみよう!

たとえば... おいのり、さんび、牧師先生のあはれをうけとく、隣人を愛しなさい、というみことばにしたがう、など